

1. 出席確認

系統	No.	団体名	出席	出席2	退席
体育系	1	空手道部	✓	□	✓
	2	弓道部	✓	□	✓
	3	剣道部	✓	□	✓
	4	硬式テニス部	✓	□	✓
	5	硬式野球部	✓	□	✓
	6	サッカー部	✓	□	✓
	7	水泳部	✓	□	✓
	8	卓球部	✓	□	✓
	9	トライアスロン部	✓	□	✓
	10	波のり部	✓	□	✓
	11	軟式野球部	✓	□	✓
	12	バスケットボール部	✓	□	✓
	13	バトミントン部	✓	□	□
	14	バレーボール部	✓	□	✓
	15	フットサル部	✓	□	✓
	16	モータースポーツクラブ	✓	□	✓
	17	ラグビー部	✓	□	✓
	18	留学生スポーツクラブ	✓	□	✓
	19	ソフトテニス部	✓	□	✓
執行系	20	学友会	✓	□	✓
	21	総部会	✓	□	✓
	22	技科大祭実行委員会	✓	□	✓

No.	団体名	出席	出席2	退席
23	アナログげ〜む倶楽部	✓	□	✓
24	アニメーション&コミック研究会	✓	□	✓
25	おちゃのかい	✓	□	✓
26	競技麻雀部	✓	□	✓
27	軽音楽部 D7sus4	✓	□	✓
28	国際交流クラブ	✓	□	✓
29	コンピュータクラブ	✓	□	✓
30	自動車研究部	✓	□	✓
31	JAZZ研究会	✓	□	✓
32	吹奏楽部	✓	□	✓
33	総合文化部	✓	□	✓
34	ダンスサークル gille workers	✓	□	✓
35	TUTものづくりサークル	✓	□	✓
36	豊橋建築サークルTYACC	□	□	□
37	豊橋日曜学校	✓	□	✓
38	二輪部	✓	□	✓
39	ボランティア部	✓	□	✓
40	模型部(TuT)	✓	□	✓
41	ロボコン同好会	✓	□	✓
42	Take Off	□	□	□
43	カーボンニュートラル部	✓	□	✓
44	写真部	✓	□	✓
45	音楽技術部	✓	□	✓

遅刻

決議月と部活動代表者交代がほぼ重複していることを鑑み、今回の定例会では1人欠けていてもペナルティを付与していない。(全員欠席、遅刻は対象外とし、対応する1人分のペナルティを付与)

2. 学生課および地域連携係からのお知らせ

● 地域連携係からのお知らせ

- ・サテライト・オフィス利用について…駅前大通の emCAMPUS イースト 5 階にサテライト・オフィスがある。20~30 人収容可能。今まで教職員のみだったが、学生団体の利用も認められるようになる。(課外活動団体) 事前に使用目的を伝え、許可を申請する。希望があれば説明を行う。
- ・豊橋市との連携希望について…豊橋市の課題解決に協力したい、連携したい団体は地域連携係まで一報を入れ、詳細は別途配布資料参照。
- ・emCAMPUS でのパネル展示(課外活動団体紹介)について…駅前大通の emCAMPUS イースト 1 階の壁面に大学紹介(課外活動団体について)を冬季に展示する。アピールしたい団体は

A1 ポスター半分程度の紙面で紹介したいことを連絡.

また、イベント宣伝などでチラシの配布場所やポスターの貼り場所を探している場合、emCAMPUS内にスペースやメルマガにて掲載できる場合があるので、都度連絡.

● 学生課からのお知らせ

課外活動団体代表者交代届について

代表者の交代があった団体は、速やかに学生課に課外活動団体代表者交代届を提出すること。

※様式は、全団体へメールで依頼する。11月7日（金）までに提出すること。

各種引継ぎについて

代表者の交代があった団体は、課外活動に係るルールの引継ぎ（参考以下）をすること。

課外活動団体活動届（大会、練習試合、合宿、その他行事等）

・学内外問わず上記のような課外活動を行う際は、当日1週間前までに「課外活動団体活動届」を提出

施設・物品・鍵の予約、貸出について

- ・講義室や各施設及び物品の予約・借り方
- ・鍵の借り方等

※事前提出がなく事故が発生した場合、保険適用（学研災）ができない場合がある。

時間外・休日の鍵貸し出しについての手順

I. 講義室等の事前予約

【施設・物品使用願】を提出

II. 利用日当日に台帳記入

8:30-16:45の間に

【鍵貸出台帳】に赤ペンで記入

※休日使用の場合は使用日直前の平日

※いずれかの手順を踏まないで利用した場合、使用禁止等のペナルティを課すことがある。

2026 年度の東国体について

2026 年度当番競技：硬式野球、バドミントン

- ・上記 2 団体には後日、詳細についてメールで連絡する。
- ・後日、過去の要項を基に説明兼打合せをする。

サークル紹介（2026）パンフレットの原稿作成について

昨年度のパンフレットを参考に原稿を作成すること。

（和文と英文の両方）

※様式については、学生課より全団体へメールにて依頼する。（会議終了後に送付）

○提出物：原稿、写真 1 ～ 2 枚

○提出方法：電子データ

- ・メール添付（email: gakusei@office.tut.ac.jp）
- ・USB（学生課学生係まで持参）

○提出期限：2025 年 11 月 7 日(金) 17:00

○先輩からのメッセージ

執筆依頼団体:

- ・ソフトテニス部
- ・自動車研究部

上記 2 団体には後日、定例会終了後にメールをする。

入試における講義室等の使用禁止

○以下の期間中、施設は利用できないためご注意ください。・・・講義棟（A 棟, A1 棟, A2 棟）

（B1 推薦入試のため講義室使用禁止）

11/26(水)13:00～11/27(木) 終日

11 / 27（木）は、学内全体音出し禁止（終日）

課外活動施設等も、全て使用禁止

同窓会会報への寄稿

2025 年度に課外活動活性化経費を採択された団体は

同窓会会報への寄稿、報告書の提出をお願いします。

○同窓会会報への寄稿

活動内容や大会成績、参加しているイベントなどを 600 字程度で記載

（参考： <https://alumni.tut.jp/> （同窓会 HP, Index『会報』））

提出期限：2025 年 10 月 24 日（金） 17:00

※注意事項：採択された団体は、同窓会報への記事投稿（スポーツ安全協会の事業名付きのロゴを入れること）や各団体の SNS で発信すること。

Google Drive からロゴを選択する。

☆キャラクター

https://drive.google.com/drive/folders/1A5166bpDs3agsx54oWgnXqe_UgFiOTGW?usp=sharing

☆協会ロゴ

https://drive.google.com/drive/folders/1caEvcPTr_MX-1SLE4gbDJPdws4y-g1eH?usp=sharing

☆バナー

https://drive.google.com/drive/folders/1o_lj2cTdK3CM94g_e75g7jEd-f12y6LM?usp=sharing

課題活動活性化経費報告書

課外活動活性化経費報告書

購入物品とその成果について

※様式について

採択結果のメールにて学生課より該当の団体へ送付している。

提出期限：2026 年 1 月 30 日（金） 17:00

その他

終了後、バドミントン部の代表は、前方へ集合。（東国体についての説明）

3. 倉庫点検の実施について

目的：正しく、安全に倉庫が利用されているかの点検

禁止物品の有無

- (1) 火気
- (2) 必要のない飲食品
- (3) 刃物等の危険物
- (4) 用途が不明と確認された物
- (5) その他必要がないと認められた物

整理整頓状況

部室等の活動場所も対象

※倉庫点検当日は各サークルにて倉庫の鍵を準備のこと

※引継ぎを確実にを行い倉庫の場所を把握しておくこと

希望日時についてアンケートを実施予定

- ・ 詳細は classroom にて後日連絡

- ・ 期限までに回答をお願いします

- ・ 提出遅れはペナルティが 5%付与

- ・ (次年度の予算が 5%減)

4. 申請可能物品審議・繰越金申請会議

- 中間決算承認会議（11 月定例会）

基本分予算の申請内容を審議

- ・ 一団体ずつ申請内容についてプレゼンし、承認決議を行う

- ・ 参加団体の 3 分の 2 以上の賛成で承認

購入物品承認会議は、オンラインでの議決を行った

以下の団体について、承認会議を行う。

- おちゃのかい

なお、以下の団体の方が提出していただいた物品に関しては規約範囲内ですので中間・期末決算で申請可能。

サッカー部

Take off

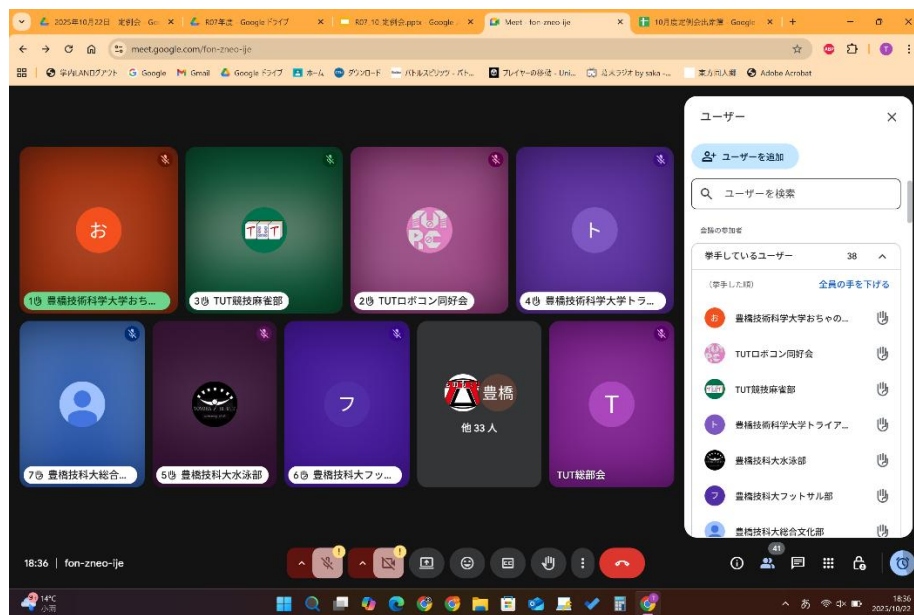
令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101

以下の団体は提出ファイルが読み込めなかったため、スライドは用意していない。口頭の説明でなければ承認会議で発表可能。

競技麻雀部

おちゃのかいは、2/3以上の賛成を獲得し、議決された。



繰越金申請審議会議

繰越金予算は基本分子算では購入の難しい物品や、通常の活動維持以外で必要となったものの購入を目的としたもの。

本年度の繰越金予算振り分け分（配布総額上限）

¥1,323,920

発表順

自動車研究部 (¥431,000)

ロボコン同好会 (¥394,020)

波のり部	(¥59,400)
音楽技術部	(¥470,000)
バドミントン部	(¥75,180)
競技麻雀部	(¥506,000)

合計 ¥1,935,600 (¥611,680 超過)

手順 (超過しているため特殊)

発表順に各団体の承認会議を行う

承認された団体の合計申請額が上限額を下回った場合は終了

上限額を超えた場合は 3 に進む

承認された団体に対して投票を行う

1 人あたりの投票可能数は 2 票

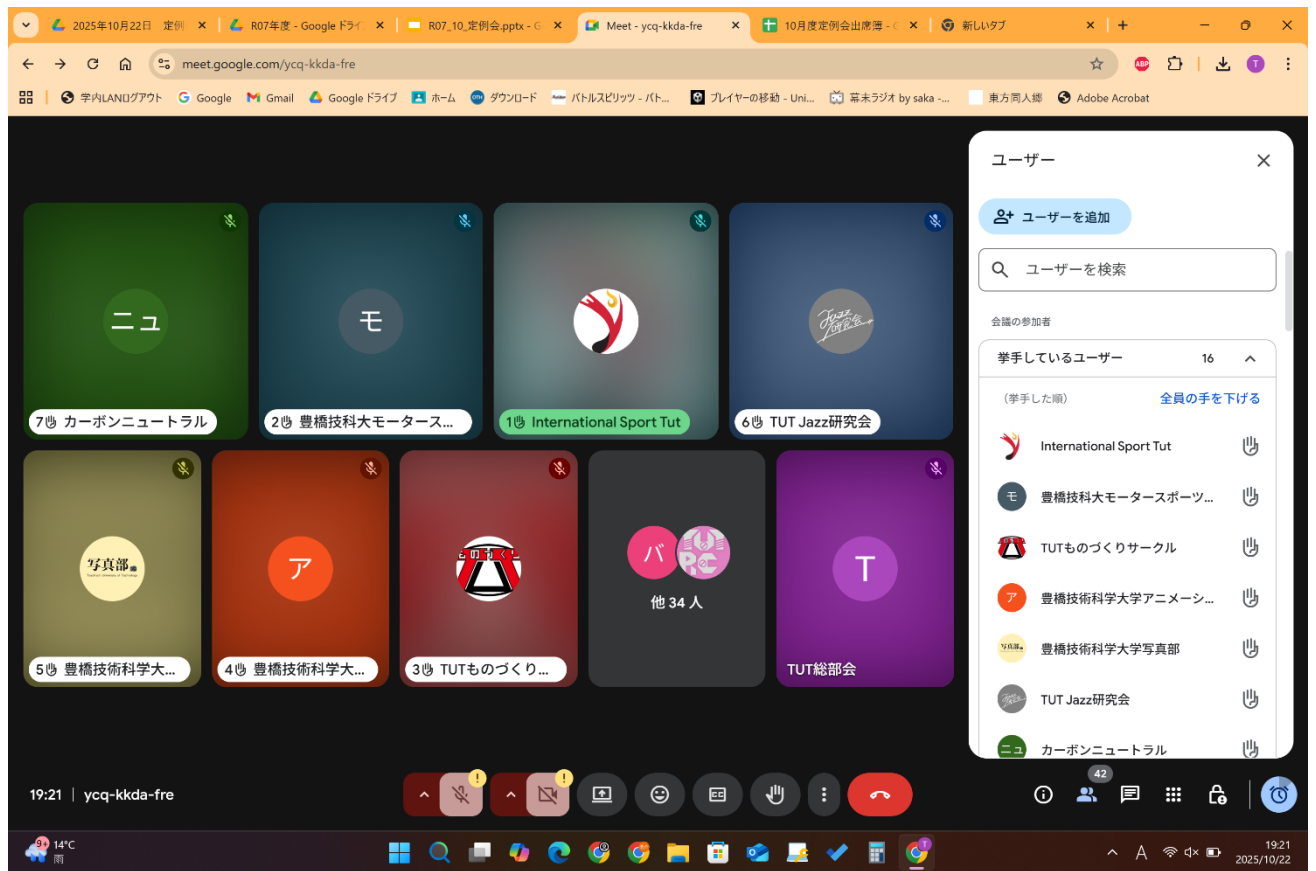
得票数が多い団体から申請額の満額を支給する

同数の場合は残高を等分に配分

- 自動車研究部

令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101

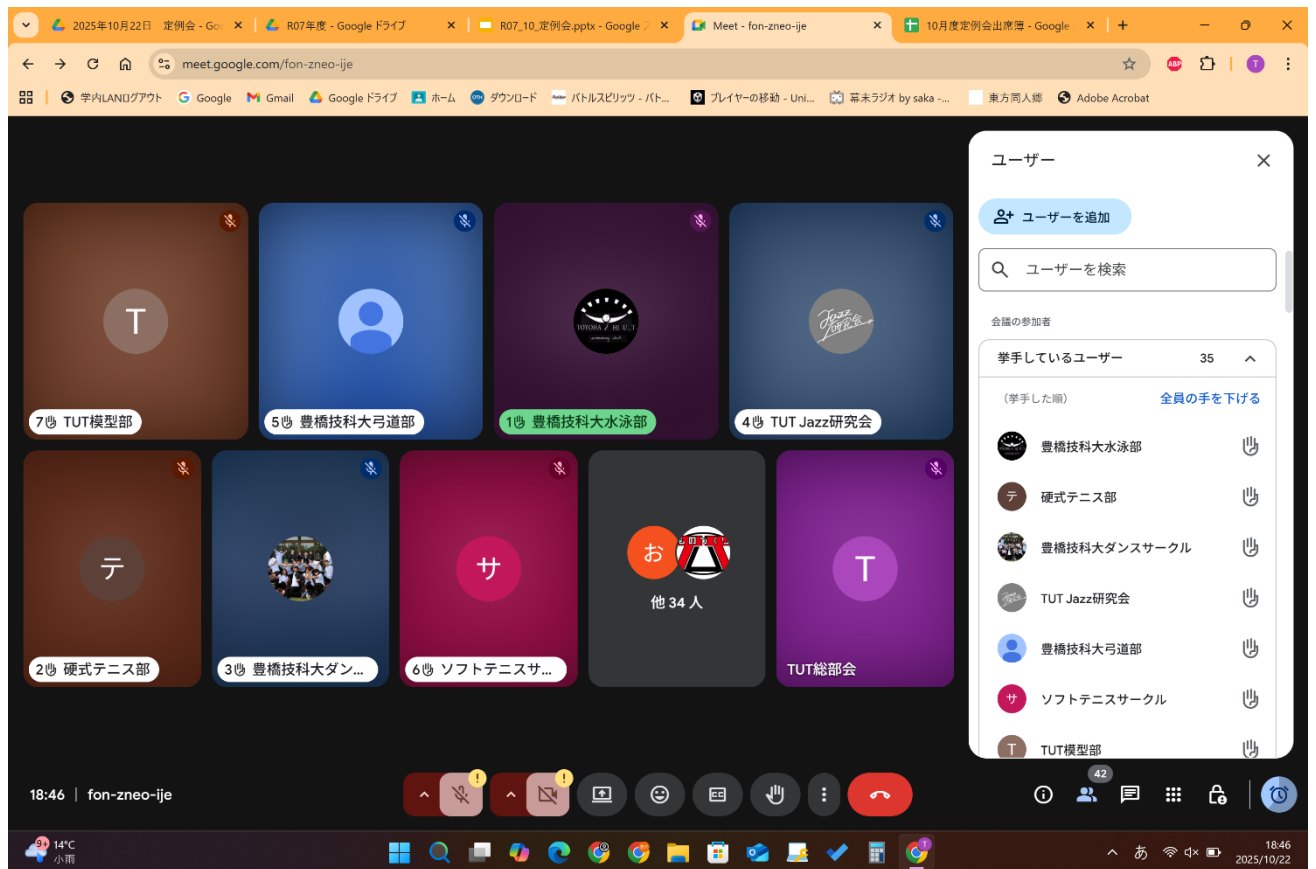


否決された。

- ロボコン同好会

令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101

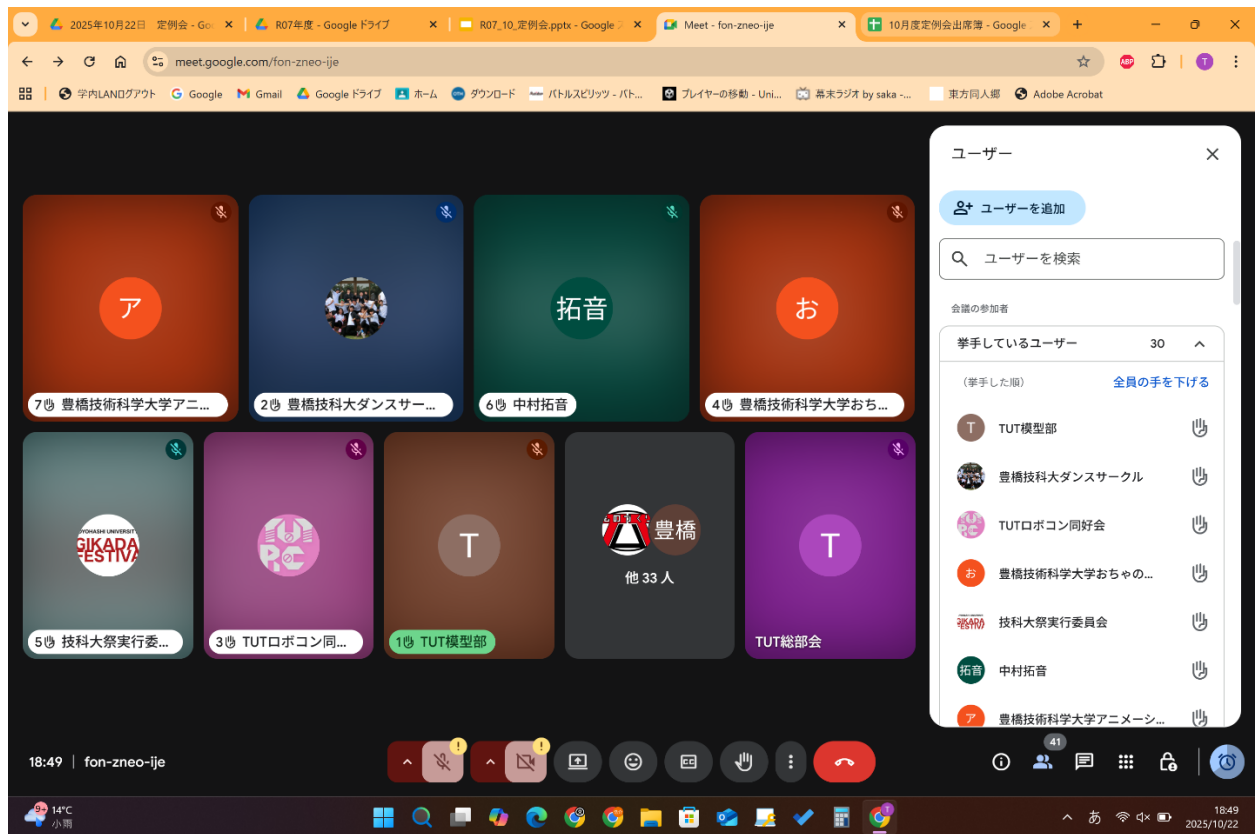


可決された。

- 波乗り部

令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101

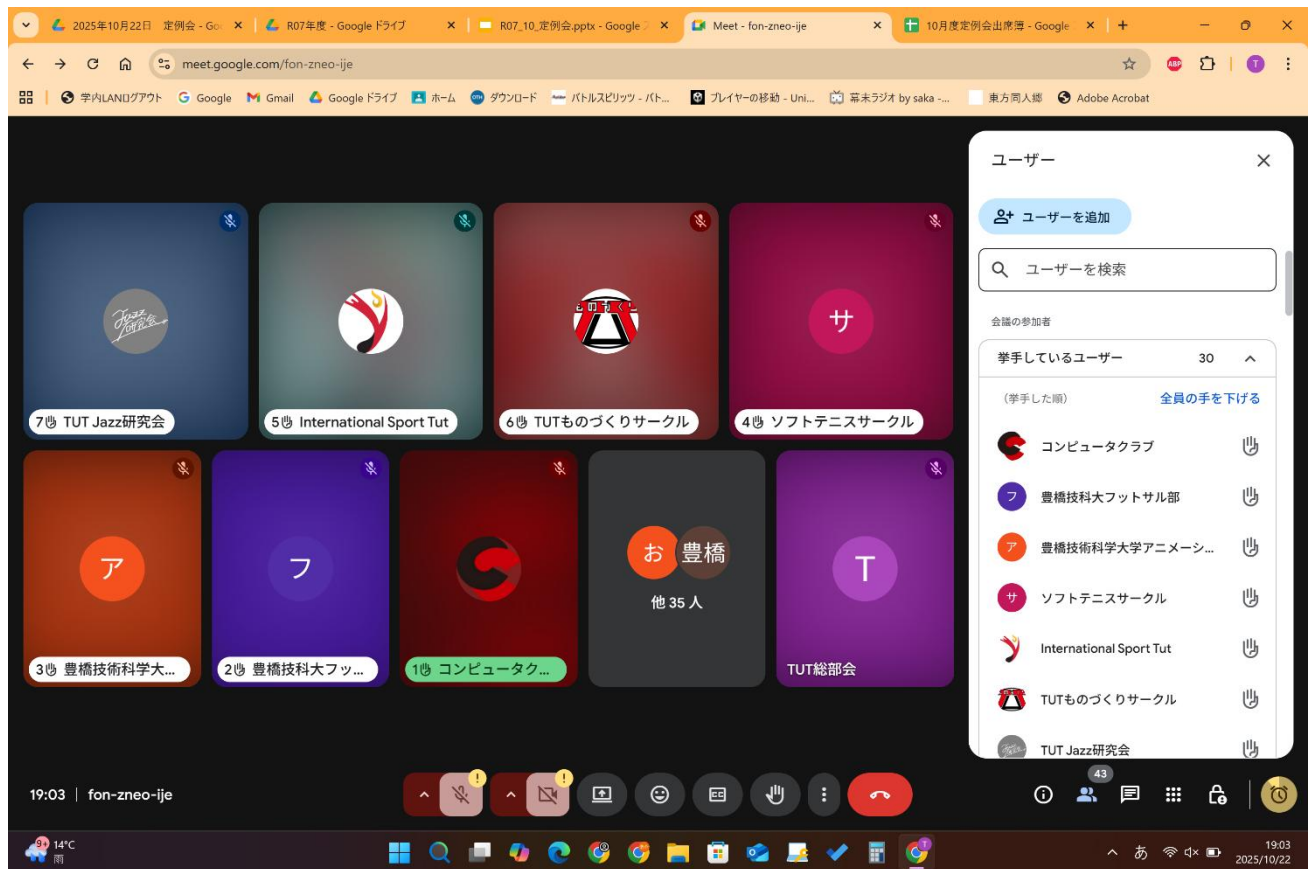


可決された。

- 音楽技術部

令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101

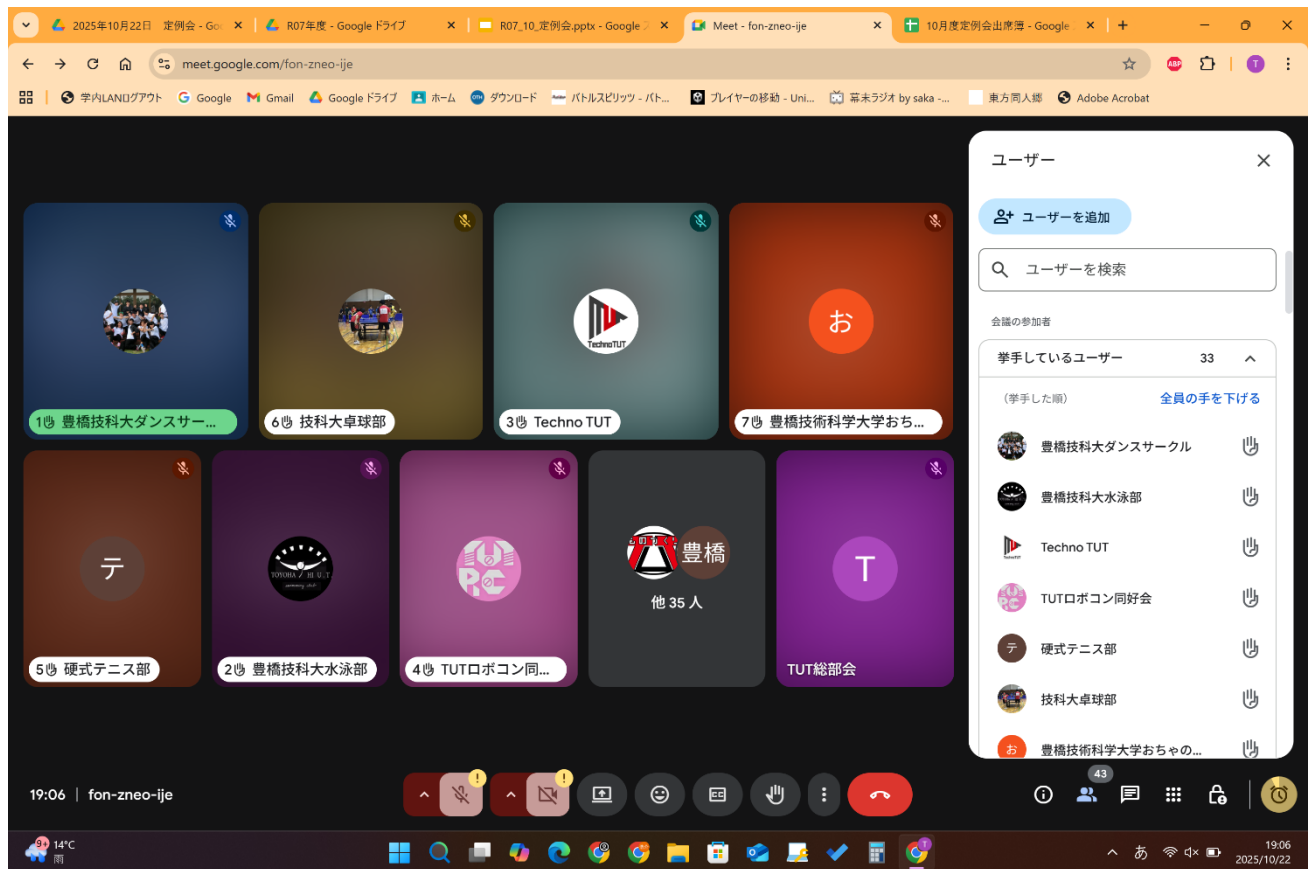


可決された.

- バトミントン部

令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101



可決された。

- 競技麻雀部

Google Meet の強制終了に伴い、記録ができなかったが、否決された。

よって、上限額を上回ることにはなかったため、これにて繰越金予算についての議論は終了。

5. 次期連絡先の調査

目的：E メールでの一斉連絡や団体の確認

以下の情報（最新）を確認

- ① 新代表者名（所属）
- ② 団体のメールアドレス

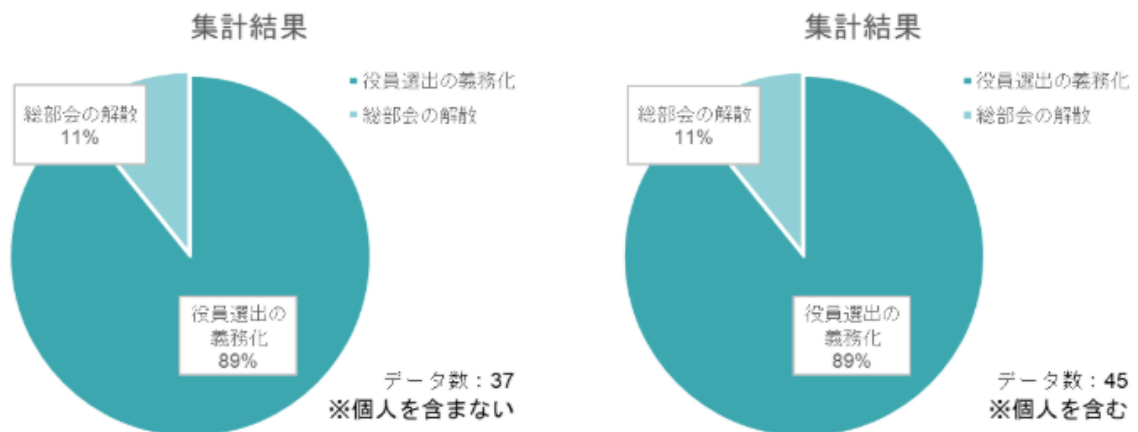
方法：次回定例会でアンケートを実施

書けるように用意を

6. 次期総部会役員選出について

立候補者は現在2名、4名不足では運営不可能
選出の義務化 or 総部会の解散

これに関するアンケートとQ&A（PPT引用）



報酬額を釣り上げたいかがでしょうか？

→報酬は基本的にはないが、提案できる状況
額は働き次第で承認されるもの

今年度に限りですが不足人数分をロボコン同好会から補うことを検討しています。

→4人すべて補う場合は
特定の団体への負担が大きくなってしまいう懸念がある

来年度以降に関しては義務化するのが良いと思います。

→今年度の役員が不足している

総部会が解散されても、各サークルが運営することができるのであれば、解散しても良いと思います。役員選出の義務化を行う場合、「少なくとも1名」ではなく、「1名」に確定した方が良いと考えます。理由は、単に特定の団体から多く役員が選出されると、議決権が偏り、公平な議決ができなくなると考えるからです。

→42団体(執行系含まない)からなる42名の総部会は
運営が困難と思われる
議決権は2/3以上で可決される仕組み

B3だけではなく、B1やB2など、柔軟な選出を認めていただきたいです。

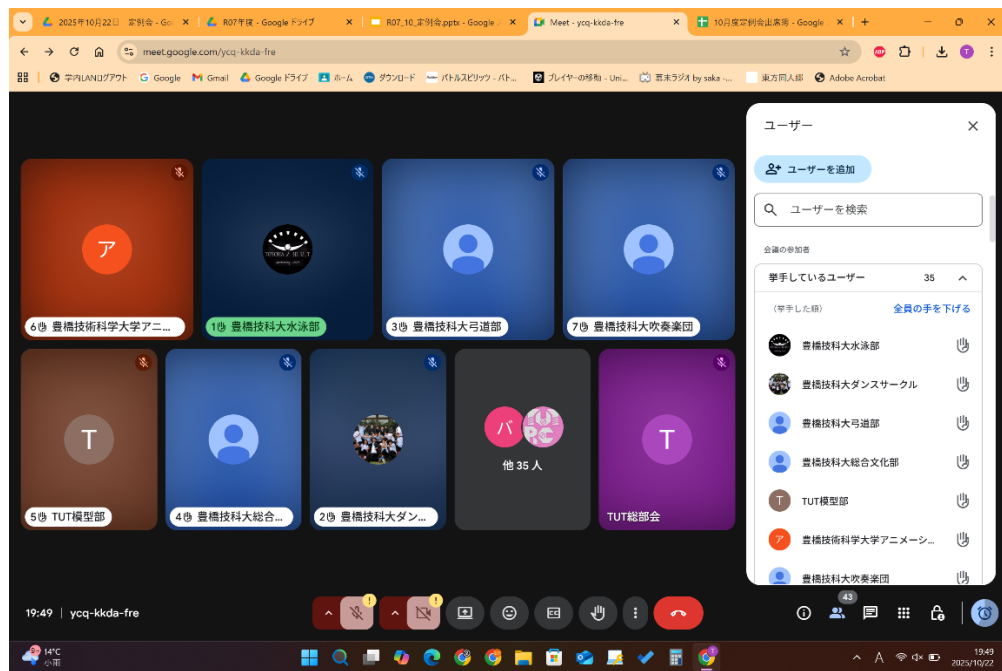
→2年以上の在籍を回避する意図があるが
検討の余地はある

- 質疑応答
- 従来通り立候補して、不足分をロボコン同好会から選出したい→運営の健全化の点から、過半数を占めるようなことは避けたい
- 議決権に偏りが出るとは役員選出とどう関係するのか→例えば、新入生歓迎会では、大きく設定を変えることができるので、依怙最良ができてしまう可能性がある。
- 今年はよくても、今後その団体が選出を難しい状態になった場合はどうなるのか→今年度に問題があるならば、別の団体に伺いを立てることになる
- 役員の推薦は誰が行うのか→団体から推薦を受ける

役員選出を部員が多い部活の中から推薦する案を提示、可決された。(なお、質疑応答にてロボコン同好会から提案された案は否決された)

令和7年度10月総部会定例会議事録

日時：2025年10月22日 18:10- A-101



これにより、今年度は「総合文化部、軽音楽部、ボランティア部、ロボコン同好会」は役員選出が推薦することとなる。（定例会終了後、前方へ集合）

7. 総部会からのお願い

今まで活動してきた対価として、メンバー1人当たり喫食費用 6000 円を上限に予算から充当する案可決された。

利用費用の証明は、レシートおよび店舗前での写真を部長のグループチャット(LINE)で報告することとする。

8. 次回の定例会

11月定例会は、当初 11/26 としていたところ、A 棟講義棟が使用不可となった為、11/25 18:10~からの開催となる。